

松前町

議会だより

No.86

2015年8月1日発行

愛媛県伊予郡
松前町議会

6月定例会



2P 6月定例議会

大相撲松前場所 80 歳以上無料招待を含む
一般会計補正予算 可決

4P 委員会ニュース

今年も値上げ、国保税 ほか

10P

一般

質問

- ・国の特別措置法施行後の町の空き家対策は
- ・老朽化した西古泉水源地の整備計画は
- ・岡田駅周辺の交通混雑の解消を

こんなことが決まりました

6月定例議会は、6月10日から14日間の会期で開かれました。
審議内容の主なものは以下のとおりです。

(特に本会議場で議論になった項目を中心に明記しています)

◎個人住民税における
住宅ローン制度の適用
制限の延長

◎軽自動車税の税率の
グリーン化特例につい
て法律の新設により所
要の規定を整備
(以上、主なもの)

◎番法(マイナンバー)
の規定に基づき、個人
番号又は法人番号の規
定を整備

◎ふるさと納税に係る
申告の特例(ふるさと
納税ワンストップ特例
制度)

①の改正から

① 松前町税条例等の一部改正 ② 松前町国民健康保険条例の一部改正

地方税法の一部を改正する法律などが平成27年
3月31日に公布されたため、専決処分を承認した。
(内容は以下の通り)

★平成27年度補正予算案

一般会計 **3億 8,243万円** 増額
特別会計 **4,123万円** 減額

報告2件、専決2件、予算、条例関連な
ど計16件の議案が提出され、各常任
委員会に付託し、本会議場においても
十分な審議を経て、全案件を全会一致
で承認・可決した。

★最終日に追加補正予算案

一般会計 **164万 1千円** 追加増額
(詳細は、P4～6に)

②の改正から

◎基礎課税額に係る課
税限度額の引き上げ

51万円
←
52万円

◎後期高齢者支援金等
課税額に係る課税限度
額の引き上げ

16万円
←
17万円

◎介護納付金課税額に
係る課税限度額の引き
上げ

14万円
←
16万円

◎減額の対象となる所
得基準の引き上げ

・5割軽減基準額
24万5千円

←
26万円

・2割軽減基準額

45万円
←
47万円

★子育て支援に関する条例他の改正

④② 松前町家庭的保育
事業の設備及び運営
に関する基準を定め
る条例

改正の内容

現行 保健師、看護師
←

改正後は保育士の算
定に**准看護師**も保育士
とみなすことができる。

④③ 松前町母子家庭医
療費助成条例

改正の内容

母子家庭だけでなく
**父子家庭も含めたひと
り親家庭**まで対象を拡
大する。

④④ 松前町介護保険条例

第6期保険料につい
て軽減強化を図るもの。

改正の内容

第1所得段階の保険
料率の引き下げ

0・5
←
0・45

★第1所得段階とは、
老齢福祉年金受給者で
世帯全員が住民税非課
税の方や世帯全員が住
民税非課税で課税年金
収入額と合計所得金額
が80万円以下の方など



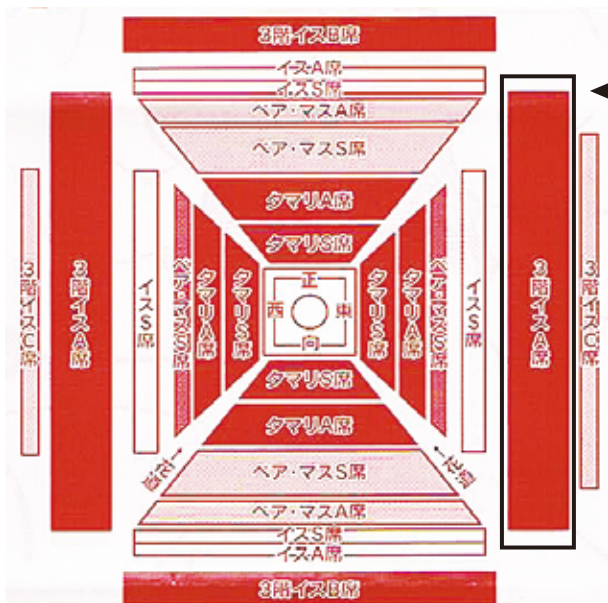
親子で集う遊びステーション

6月定例会

6/10～6/23

無料招待席(7千円×202席)

松前公園体育館アリーナ



★大相撲松前場所無料招待事業の追加補正予算案提出(最終日)

審議内容

平成27年10月に町制施行60周年を記念した大相撲松前場所、町内在住の80歳以上の高齢者を招待する事業の委託費を計上するもの。

一般会計に164万1千円の追加補正をした。

問 無料招待を80歳以上とし、介助者なしの招待なので不安だ。指定席は3階であり、エレベーターはあるが、長時間の観覧で体調不良、トイレ移動など一人で大丈夫なのか。

答 医師を一人待機させる。

問 町の記念式典事業だが、事故などの責任はだれが負うのか。

答 主催者のフジトラベルが責任を持つ。

問 町民80歳以上の確認方法は。

答 申込用紙に生年月日を記入していただいて確認する。

以上のような審議の上、全会一致で可決した。

⑤汚水(準)北黒田堅田地区管渠工事請負契約の締結

・工期

議会議決の日

平成28年2月29日

・請負金額

5,562万円

・請負業者

株式会社二神組

松山営業所

⑤松前町町民グラウンドホッケー場整備工事請負契約の締結

・工期

議会議決の日

・請負金額

平成27年12月31日

・請負金額

1億7,388万円

・請負業者

株式会社二神組

松山営業所

以上、二つの工事請負契約について全会一致で可決した。

なお、工事位置・平面図は、14ページを参照してください。

春の園遊会にて

4月21日、赤坂御苑で開催されました天皇皇后両陛下主催の春の園遊会に出席させていただきました。

当日は、晴天に恵まれ、赤坂御苑に入ると生演奏の雅楽が流れ、山手線の内側とは思えないほど樹木と池がみごとに調和し、歴史の重みを実感させる庭園でした。

午後2時20分、両陛下、皇族の方々が到着になると皇宮音楽隊が国歌を演奏し、三権の長の挨拶を受けられました。

天皇陛下は気品と風格を併せ持たれ、皇后陛下は天皇陛下をお気遣いなされるように寄り添い、ご一緒に招待者にお声がけをされな



がら、ゆつくりとおまわりになりました。園遊会では、ノーベル賞を受賞された中村修二博士や安倍首相、麻生副首相とも話すごとができました。皆さん、気軽に会話や記念撮影に応じてくれました。

この栄誉も町民の皆さん、議員の皆さんのおかげと感謝しております。

議長 三好勝利

予算決算

委員会
ニュース

計補正予算

予算の使い道を
議員全員で審議

問 介護保険特別会計

補正予算が年度初めなのに、補正の減額が大きい理由は。

答 国における介護報酬の改定により、介護職員の処遇改善や介護サービスの充実に要する経費については増額し、介護事業者の経営状況を踏まえて報酬の減額を行った結果、全体で2・27%の引き下げとなった。

問 町道西74号線歩道

整備事業において、施工箇所が通学路だが、工事をする場合、どのような対策を考えているか。

答 夜間工事が可能かどうか近隣住民と相談し施工する。昼間の工事になったとしても、児童が通学する時には、交通整理員を配置して安全な誘導を行う。



歩道を作って安全な通学路（土川）

問 文化センター電気

系改修工事は当初予算で計上できなかったのか。工事時期は。

答 財政上の理由と施工時期の関係で補正予算の計上となった。施工は、年末年始の長期休業期間で約1ヶ月を予定している。

問 コミュニティ助成事業の採択方法は。

答 町内全地区に調査を行い、7地区から要望があり、2地区が採択された。

問 地域少子化対策強化事業の「家族で応援！赤ちゃんハイハイレースインまさき」の内容は。

答 エミフル松前での開催を考えており、子育て情報コーナーや相談コーナーなどを設置して、親の子育てに対する不安の解消につなげるものとした。

参加者募集については、広報誌やチラシの募集のほかに、赤ちゃん訪問事業などを通して、直接案内したい。

問 庁舎太陽光発電システム設置の場所と発電容量、活用方法は。

答 庁舎東車庫棟の屋上に発電容量1時間あたり約15kwのパネルと発電した電気を蓄えるリチウム充電池を設置する。

災害時の停電では、昼間は発電を行いながら使用するため、

パソコンなどで約10時間使用できる。夜間は充電のみの運用になるため、使用台数を減らすことにより約14時間使える。

問 橋梁点検について基本的な判断基準はあるのか。

答 判断基準はないが、4年から5年かけてすべての橋梁の定期的な点検をおこなう。



車庫棟屋上に太陽光パネルの設置

平成27年度 一般・特別会

問 防災行政無線個別

受信機の設置場所と効果は。

答 県の補助要綱によ

り地区ごとに1台、代表者宅に設置する。

情報伝達手段のひとつであり、より確実に情報が伝わるものと考えている。

また個別受信機は1台5万円程度であり、個人的に購入も可能だ。



緊急時に役立つ受信機

問 下水道事業の松前

公園南側町道に埋設している管梁工事の施工時期と内容は。

答 硫化水素の発生で

汚水管が破損したため施工する。施工時期は11月ごろから約1ヶ月間である。工事は夜間に行い、交通の妨げにならないように配慮する。町内で心配される箇所については2年前からカメラによる調査を実施しているが影響はない。今後も調査していく。

平成27年度 一般会計補正予算概要

■予算総額

(単位：円)

区 分	補正前	補正額	補正後	増減率
本年度	92億5,617万	3億8,407万	96億4,024万	4.1%
前年度	89億7,782万	5億4,638万	95億2,420万	6.1%

■松前町一般会計補正予算（第1・2号）主要事業

(単位：円)

科 目	項 目	金 額
総 務 費	コミュニティ助成(宝くじ普及)事業	430万
	防災事業	3,673万
	60周年記念式典関連 大相撲松前場所無料招待事業	164万
民 生 費	地域少子化対策強化事業	240万
農 林 水 産 業 費	担い手農地利用集積支援事業	273万
	JR車両基地・貨物駅等周辺整備対策事業(水路)	2,700万
土 木 費	橋梁長寿命化修繕事業	5,900万
	町道等整備事業	2億823万
	JR車両基地・貨物駅等周辺整備対策事業(道路)	640万
	下水路等整備事業	2,500万
教 育 費	文化センター一般管理事業	928万

委員会 ニュース

文教厚生

④1 松前町国民健康保険
税条例の改正

要旨

国保事業の安定的な運営を図るため、国民健康保険税の医療分と後期高齢者支援金分の税率改正を行う。

問 国保事業の安定的な運営のためには、国民健康保険税の徴収率向上が必要ではないか。

また国保税、後期高齢者 支援金税率のアップ

答 担当する税務課と保

険課が協力し、効果的な徴収に取り組む。

問 国民健康保険運営主体の変更と町への影響は。

答 平成30年度から、県が財政運営の主体となる。

税率は、県が示す標準を勘案し、町が決定するため、当面、大きな変更はない。

問 医療費を抑え税率を上げない取り組みは。

町民一人ひとりの健康づくりに対する意識を高め、医療費の削減につなげる。
(全員一致で可決)

答 予防に力を入れる

ために、健診されない方に、電話勧奨、広報まさきやホームページ、町内医療機関でのポスターの掲示、チラシの配布などにより、健診を推奨している。



病気予防で健康体操1・2・3

第一回町議会議員研修会に参加して

日時 7月6日(月)

13時30分～

16時30分

場所 松山市道後姫塚

メルパルク

講演(前半)

講師

(株)オフィスなかがわ

代表 中川政雄氏

「人は化ける、組織も化ける」

優れたリーダーが人を育て組織を良くする。

逆に人の欠点ばかりを指摘するようになり、リーダーの下では人は育たない。

ご自分の信用金庫の勤務時代の体験談から、独自のリーダー論を展開。

24歳で係長に抜擢、28

歳にして支店長と出世していった背景には、素晴らしいリーダーたちの部下の能力を引き出す手腕

があった。平凡な自分が化けて組織も変わり大きく飛躍できた。

迫力満点の声と語り口であつという間の80分だった。

吉田元所長を始めとする東電の現場作業員や自衛隊、消防隊員たちの命を懸けた行動で、当初の想像からの被害規模と比べ遥かに小さなものに抑え込んだのか。

そこで起きた現実を門田氏の入念な取材と直接インタビューで判明した衝撃的なお話で、人としての本義を突き付けられたような気がした。



中川氏

講演(後半)

講師

ノンフィクション

作家 門田隆将氏

「原発事故は日本人に何を問いたいのか」

東北大地震で大きな被害を被った福島第1原子力発電所で何が起き、この影響でどんなことが起



門田氏

現場の様子を熱く語る

県町村議会議長会会長に三好議長就任

5月26日開催の愛媛県町村議会議長会臨時総会において、三好議長が全会一致で県議長会会長に就任されました。



6月定例議会

提出議案の各議員 賛否表

※ △議長 ○賛成 ●反対

議員名		稲田 輝宏	加藤 博徳	寺下 武	八束 正	藤岡 緑	早瀬 武臣	松本 一二美	澤田 登代一	岡井 馨一郎	伊賀上 明治	三好 勝利	木下 淳
議案番号・議案名など													
39	専決処分の承認を求めることについて (松前町税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
40	専決処分の承認を求めることについて (松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
41	松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
42	松前町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準 を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
43	松前町母子家庭医療費助成条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
44	松前町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
45	平成27年度松前町一般会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
46	平成27年度松前町国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
47	平成27年度松前町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
48	平成27年度松前町介護保険特別会計補正予算(第1号) について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
49	平成27年度松前町公共下水道事業特別会計補正予算 (第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
50	平成27年度松前町水道事業会計補正予算(第1号) について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
51	汚水(準)北黒田堅田地区管渠工事請負契約の締結に ついて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
52	松前町町民グラウンドホッケー場整備工事(その6)請負 契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
53	平成27年度松前町一般会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○

研修報告

総務産業建設

常任委員会

5月12日～5月13日

1日目

●研修地

岩手県釜石市

三陸鉄道(株)

●研修目的

震災時の状況と現状

●研修内容

三陸鉄道(株)は、NHKの連続テレビ小説の舞台

になった会社

で、昭和59年

に操業を開始

した。岩手県

の東海岸線沿

いに南北リア

ス線に分かれ

て運行してい

る。東日本大

震災の地震、

津波で大きな

被害が発生し

たが、平成26



早期の復興を

年4月に全線復旧し現在は地元の交通手段として頑張っている。

今回は、震災学習列車に乗りし、南リアス線に

走行しながら線路沿いの震災状況や現在の復興状況などの説明を受けた。

震災当初は、乗務員や

乗客に被害が無かったものの津波で駅舎や高架

線、線路の計317カ所

が被害を受けた。震災後、

直ちに運転再開を決定

し、震災5日後には北リ

アス線の陸中野田・久慈間を復旧させ、震災復興支援列車として無料で被災者を乗せ運行を開始した。また、我々が乗車した列車は、クウェートからの義援金によるものであり、世界中から温かい支援があつたと感じた。

研修途中、列車から下車し、議員一同で黙祷を行わせて頂いた。

●所感

列車は、震災後直ちに運行し、救援を行っていた。公共機関の大切さを痛感し、復旧のスピード性が課題であると感じた。

●2日目

●研修地

岩手県大船渡市

●研修目的

防災対策と復興整備

●研修内容

大船渡市は、人口約3

万8,700人、面積3

23平方キロメートル。

三陸海岸南部の代表的な

都市の一つであり、典型

的なリアス式海岸を有す

る市でもある。

過去には、昭和8年三陸津波、昭和35年チリ地震津波で甚大な被害を受けた。

震災当日は、3月議会の本会議中であつたが、本会議、委員会を開くことが出来なかつた。予算などの裁決が必要な議案については、

3月議会最終日の3月22日に本会議を開会し、

裁決を行った。

議員には被災された方

も多くいたが、地元地区

で災害対策支部を運営

した。その経験から、

防災活動として自主防

災運動を展開し、相互

連絡、炊き出しなどに

参加しているとのこと

である。

復興整備は、JR大船

渡線を堺に海側は災害

危険地区のため、商業

施設を計画し、山側は

住居系の土地利用を基

本として整備をしてい

る。防災・津波対策も

含め沿岸部には住居地

区をもうけないことが

基本になっている。道

路計画は、被災後も生活

物資が搬入、搬出出来る

よう南北幹線道路に幅員

15m道路や公園緑地、河

川水路を計画中。防災対



避難訓練を
実施し、避
難経路や避
難場所の確
認をし、各
自主防災組
織で炊き出
しや防災訓
練なども実
施している。

13日の早

朝に東日本

大震災の余

震とみられ

る宮城県沖

を震源地とした最大震

度5強の地震に遭遇し

た。揺れが収まるまで

身動きできなかった。

そのことから、日頃か

ら訓練し、災害時には

自然と体が動くように

していなければならな

いと痛感した。

●今後の課題

防災訓練では、もう

少し小さな単位の自主

防災組織で、実践に近

い防災訓練を繰り返し

行うことや、有事の時

に慌てない取り組みが

必要であると感じた。

文教厚生

常任委員会

5月20日～5月21日

1日目

●研修地

福岡県須恵町

(すえまち)

●研修目的

幼保一体化保育

●研修内容

須恵町は、面積16・31k㎡、人口約2万7千人で福岡市圏に属し、昔の面影を残す自然豊かな町だ。石炭産業が幕を閉じると2万人近い人口も1万2千人ほどに激減したが、現在は福岡市のベッドタウンになっている。

昨今、女性の社会進出が顕著となり、幼稚園の定員割れ、保育所における待機児童の激増が行財政に大きく影響を及ぼすようになっていく。

平成12年より、「幼稚園・保育所一元化」について、健康福祉課と

教育委員会が研究調査に入り、0歳から高校入学にかかる奨学資金貸付制度までを一貫して取り扱う課として「子ども教育課」を誕生させた。

町民は、子育てに関する手続きが一つの窓口ででき、情報の共有化が図れ、命令管理系統が一本化されたため、実務がスムーズになった。

問題点は、担当管理職の管理範囲が拡大し、職員の窓口対応が煩雑化になったことだ。

平成19年4月に県内初の公立幼稚園・保育所を一体化した認定子ども園「アザレア幼稚園」を開設した。

園での送迎はしないため、広い駐車場がある。

●所感

人的資源の有効活用を行うこと、統一カリキュラムによる一元化された乳幼児保育教育の実践を考慮した時、一元化がもたらす行財政効果は大きいと感じた。

2日目

●研修地

佐賀県みやき町

●研修目的

地域子育て支援事業

●研修内容

みやき町は面積52k㎡、人口約2万5千人、佐賀県の東部に位置する。人口減少と共働き家庭が急増しており、延長保育・放課後児童対策が直近の最大課題となっている。

人口減少を食い止めるべき、公民連携を活用した「子育て支援のまち」を平成24年9月に宣言し、義務教育施設整備事業、新婚・子育て支援住宅の建設・子供医療費助成の充実・子供いじめ体罰等防止条例・放課後児童クラブの充実・児童館建設を掲げ、取り組んでいる。

民間の資金を活用し、町営でありながら民間業者と30年間の賃貸契約を結び、セキユリティ完備の若者向け

5階立てマンションを建設した。1階に子育てコミュニティホールを設置し、子育て支援に配慮した造りになっている。

児童館は、保育所、コミュニティセンター、町民ホール、教育委員会、社会福祉協議会、町営老人ホームが広い駐車場を囲むように同一敷地内あり、利便性を確保している。

昨年4月にオープンした「こども未来センター」に隣接して、放課後児童クラブ、保健

センター、福祉課があり、相互に連絡を取りながら運営している。

●所感

子ども支援政策で、人口減少に近年歯止めがかかったと、末安みやき町長の説明に、熱い思いが感じ取れた研修となった。



のびのびと裸足保育で遊びに夢中



3議員が登壇

◆赤字項目は、本文で紹介しています。

藤岡 緑 議員 (11ページ)

- ◆国の特別措置法施行後の町の空き家対策は
- ◆子育て支援でまちづくりの重点施策は
- ◆台風シーズン到来の防災対策は

松本 一二美 議員 (12ページ)

- ◆老朽化した西古泉水源地の整備計画は
- ◆教育の町・学校教育格差の見解は
- ◆保育所統合・建設の現状は
- ◆18歳選挙権制度の見解は
- ◆女性の登用及び環境づくりの取り組みと見解は

稲田 輝宏 議員 (13ページ)

- ◆岡田駅周辺の交通混雑の解消を
- ◆二種類のプレミアム商品券の周知徹底は



役場庁舎前



一般質問とは：
 ・議員が町の行政全般について質問し、町長や部長などが答弁するものです。
 ・議員一人あたりの発言時間は45分以内です。
 ・登壇は、通告書（質問内容を要約した書類）の提出順に行われます。



藤岡 緑 議員

国の特別措置法施行後の町の空き家対策は

空き家の撤去は進め、空き家バンクは今後検討

問

危険な空き家に対する国の特別措置法が施行される以前から、町は独自に除去事業を進めている。利用価値のある空き家へのバンク登録など別の方策への展開の可能性は。町の考えを問う。

産業建設部長

平成20年度から全国に先駆けて人口密集地区対象に空き家撤去の補助金の交付、また、平成23年度から地区限定で敷地寄付を条件に町が空き家を撤去する実績もある。国の法律の施行後も、既に所有者と協議して撤去を行っているので引き続き進めていく。利用が可能な空き家については、まず全町的な調査を行い、どういった対策が取れるかをみて、えひめ空き家情報バンクの活用なども今後検討していきたい。

子育て支援でまちづくりの重点施策は

学童保育を小6まで拡大など支援充実に

問

少子高齢化、家族形態の変化、就労スタイルの多様化などで子育て支援がまちづくりの重点課題となっている。町の重点施策は。

保健福祉部長

平成27年3月から子ども・子育て支援制度に沿って事業計画を策定した。乳児保育の受け入れ時間の30分の延長、放課後児童クラブの受け入れを小3から小6まで拡大、順次利用者ニーズに対応していく。現在、北伊予小の整備を進める中で施設ができれば6年生まで受け入れ、5年以内に松前、岡小と進めたい。



早期の建て替えを



松本 一二美 議員

老朽化した西古泉水源地の整備計画は

財政収支の見込みを立てた上で事業着手したい

問

建設後50年が経過しようとしている西古泉水源地は、町民の半数近くが生活する松前地区の大事な水源地だ。大災害発生を心配する昨今、命の水を確保する重要なこの施設の整備計画の考えは。

上下水道課長

平成24年度から水の販売価格が原価割れし、赤字経営の状態だ。整備には多額の費用が要するため、去年3月に料金改定を提案したが、半分しか改定できなかったため事業着手は難しく、延期し

ている。

できるだけ早い整備が必要であり、今後の料金改定も含めた財政収支の見込みを立てた上で事業着手したい。

教育の町・学校教育格差の見解は

整備年次計画を立て、テレビの導入から努める

問

松前町は「教育の町」宣言をしてから50年になる。具体的に何を持って「教育の町」と言うのか。

教育長

厳しい財政状況の中、テレビ、タブレットなどの機器の導入がはかばかしているのは事実だ。

学校教育現場の設備格差をどのように考えているのか。授業で使用するテレビなど、現

豊かな学びができるよ

うに、学校現場からの要望をもとに整備年次計画を立て、中でもテレビの導入から努めていく。教育大綱や基本方針を、義農精神を含めて松前町の特色が出るよう作成する。



早く安全な通学路に



稲田 輝宏 議員

岡田駅周辺の交通混雑の解消を

再度、知事への要望事項に盛り込む

問

郡中線岡田駅南の踏み切りから東の国道間は校区の中心部でありながら道幅が狭く混雑している。また、通学路でもあり危険性も高い。県道ではあるが町として整備への考えは。県への要望の考えは。

副町長

国道56号交差点から、伊予鉄岡田駅南のこの区間は、道路幅が狭く離合も困難だ。また、子供たちの通学路や駅利用の通勤・通学者もあり利用者が多い。利用者の安全性の確保も必要と考える。

このため、町として昨年、地元からの道路拡幅の要望もあり、県に対し事業化への検討を要望した。
今年度は知事への要望事項に盛り込み、引き続き要望して行く。

二種類のプレミアム商品券の周知徹底は

広報やチラシ・新聞・テレビなどで周知

問

県のプレミアム商品券販売が郵送で受付された。

産課長

また、町制60周年記念として町単独のプレミアム商品券も予定されている。
高齢者などへの周知徹底はどのようになっ

県の周知は、チラシの配布・新聞広告・テレビのCM・スーパーでのチラシ配布などを行っている。
町の周知は応募方法や往復はがきの記入方法を

広報6月号とホームページに、また、郵便局でも、はがき購入時に書き方の説明文書を渡している。
このように、さまざまな方法で周知しており、高齢者への周知としては特にしていない。

報告事項

平成26年度松前町繰越
明許費繰越計算書の報告

・一般会計 繰越額

4億6,454万

8千円

・公共下水道特別会計

繰越額

2,857万8千円

平成26事業年度松前町
土地開発公社収支決算の
報告

収入 3,216円

支出 41,828円

町民の声

昨年が始まった議
会の録画配信を見て思
いを一言申し上げます。

昨年の6月議会での
議員2名への議員辞職
勧告の可決。内容から
この2名は自ら辞職す
べきです。9月議会で
1名への議員辞職勧告
と議案審査拒否退席で

議案が審査未了、私の
24年の議員生活の中で
一度も経験をした覚え
がありません。

議員の第一の責務は
議案の審査です。審査
拒否の議員が7名とは
呆れました。議会が大
混乱ですね。

今年3月議会の一般
質問では北伊予の議員
2名が昨年末白石町長
に今秋の町長選挙引退

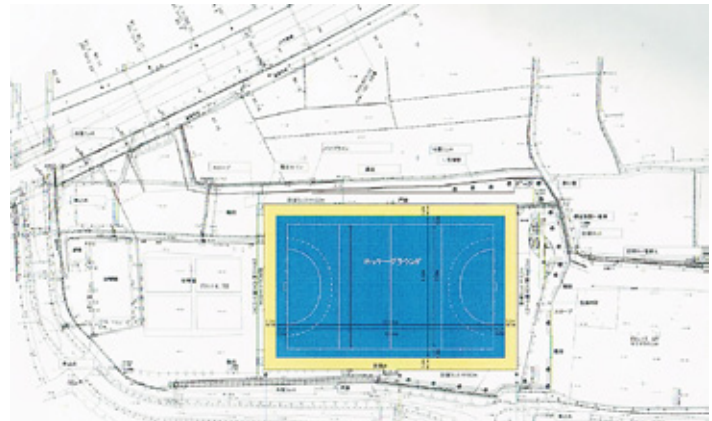
を迫ったそうですが、
どうなっているの。
一部の議員の方々は
何をされようとしてい
るのでしょうか。町民
の皆様、今年の夏には
議会議員の選挙があり
ます。「出たい候補者」
より「出したい候補者」
を選びませんか。

元議員 亀井隆典

⑤汚水（準）北黒田堅田地区管渠工事の場所



⑤2ホッケー場（えひめ国体）整備工事の場所



広報モニターレポートより

「議会だより」のモ
ニターさんのご意見を
ご報告いたします。

今回は第82号（平成
26年5月1日発行）か
ら第85号（平成27年5
月1日発行）の4号分
についてです。

次の7つの項目で貴
重なご意見をいただき
ました。

①「議会だより」を読
んでいますか。

・「時々読む」「欠かさ
ず読む」が多い。

②興味を持った記事は。

・各号によって記事の
内容が変わります
が、皆さん、様々に
興味をもたれました。

③今回の号の印象は。

・印象については「お
おむね良い」が一番
多かった。

④③の質問で「かな
り良い」「おおむね
良い」と答えた方に、
具体的な意見を。

・写真やカラーで読み
やすくなった。

・質問形式でわかりや
すい。

⑤③の質問で「あま
り良くない」「良く
ない」と答えた方に、
改善点を。

・カラー構成、フォン
トにも気遣いを。

・広報まさきとの違い
性を明確に。

⑥表紙についての意見
は。

・画質をもう少しよく。
・笑顔でほのぼのとす
る。

・店の名前が欲しい。

⑦あなたの周りで「議
会だより」について
のお声を聞かれたこ
とがあれば教えてく
ださい。

・住民の声をできるだけ
取り上げてほしい。
・興味がない。

ご意見を参考により
親しまれる「議会だよ
り」に取り組みます。

ご意見ありがとうございます。

町民の声

住民目線での判断を

北伊予の住民

現在、JR北伊予駅構内では車両基地移転に伴う引込線の設置工事が進んでいます。以前、朝晩を中心に遮断機が下りる頻度が増す代わりに高架橋設置の計画を聞いた際、家族皆で喜びました。北伊予中心地区を線路が東

西に分断する現状、通学の子どもたちや商店、病院などを利用する地域住民は、日常生活に不便を感じているからです。

ところが私たちの高まる期待に反して、高架橋の設置は遅々として進んでいないことを非常に残念に思っています。その理由として予算面や当初からの経緯が問題とされている

ようですが、私が知る限り本当に議会が建設的で私たち住民目線での検討が成されているのか疑問に思っています。

確かに費用の圧縮や効率的な設置を十分検討することは大切だと思いますが、個人感情や恣意的な考えは慎んでいただき、地域住民の立場に立った検討、判断をお願いしたいと

思います。恐らくこの機会を逃せば、今後実現は困難であろう千載一遇の機会を、地域の活性化という将来に渡つての観点からも、私たち、そして後世のために賢明な判断をされるよう、一人ひとりの議員の皆様には切に期待するものです。

「町民の声」をお寄せください

ご意見・ご要望などをお寄せください。

次号議会だよりの掲載の締切りは8月末です。

投書多数の場合は、委員会において掲載文を決定させていただきます。あらかじめご了承ください。

(500字程度で必ずお名前・ご住所・ご連絡先・ペンネーム(希望する場合)をお書きください。)

【宛先】

松前町筒井631
議会広報常任委員会
「町民の声」
Fax 985-4148
E-mail :
500gikai@town.masaki.ehime.jp

傍聴席

一般質問を

初めて傍聴して

西古泉 T・K

住所・氏名・年齢を記入すれば誰でも傍聴できるようだ。傍聴席に入つて意外と広いと感じた。傍聴者が少ない、3割程度だ。静かな中で野次もなく、淡々と質問、答弁が続く。何が質問されるのか知らなかった。自分の地域に関する質問が

あったので、聞き耳を立てるが、よく分からなかった。答弁に計画性が感じられない、やつぱり予算がないとはつきり答弁ができないのだな、と思った。年に何回か議会

もあるようなので観てみた。傍聴していると、質問、答弁の内容がよく分かる。ライブ中継もあるようなので傍聴者が少ないのも納得がいく一日でした。

だよりが届く。新聞と同じようにばらばらと見出しを流し読みしている。質問者がいつも一定しているように思う。今日も質問しているが、任期中に一度も質問していない議員もいるだろうと思う。最近議会の録画中継

パソコンから傍聴

西古泉 T・T

ネット動画にて6月議会を拝見させて頂きました。若い頃に国会傍聴も経験しておりました。当時は傍聴券を手にするには大変だった思いが残っております。呆け封じのために習い始めたパソコンネットで議会での議論や内容を自宅にて拝見でき、傍聴出来ない多くの町民の貴重な情報源です。ので今後も続けてほ

しいと考えております。

最後に一言述べさせて頂きますが、議員の発言は棒読みが目立ち一度も理事者側・議場に目を向けない発言にはがっかりでした。また、理事者側の答弁も同様で真意が伝わってこない思いが致しました。せめて議場に目を向け答弁してほしいと考えます。

松前生まれの

頑固者より

傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも自由にできます。

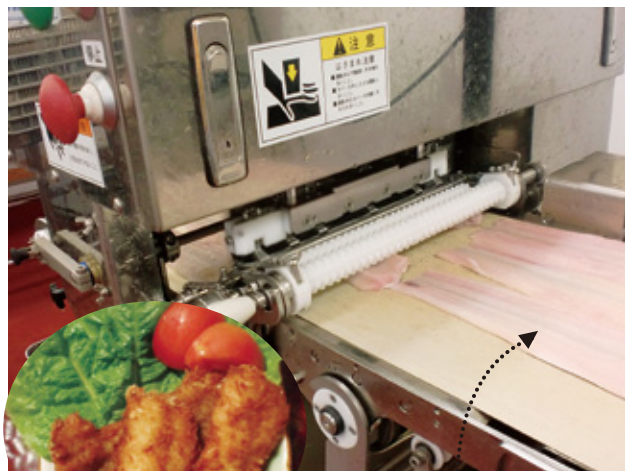
松前町議会は、本会議と各常任委員会の傍聴席を設け一般公開しています。

(次回は9月上旬中旬の予定です。)

議会終了後、町ホームページで本会議の録画配信を行っています。ご覧ください。



松前町で生きる & みんなで支える



骨切りに向かうハモ

から揚げも超おいしいです♪

ハモを漢字で書くと・・・魚+豊か=鰯

ビタミンA、カルシウム、コンドロイチンD
HA、EPAなど、栄養と美の宝庫

ハモを松前の特産にするぞ～～

松前漁協女性部は、現在6人。女性部のご主人は、全員漁師さん。網にかかっても使い道が限られるハモを松前の特産にしたいとの思いがフツフツ。現場の熱意が町を動かし、**ハモ**の骨きり機械を補助金で購入して一年。包丁さばきと手際の良さは流石です♪**ハモ**の取り組みの取材中、元気が良すぎて箱から飛び出すハモも！淡白な**ハモ**は酢味噌で食するのがお勧め♪町内スーパーやまさき村でも販売しています。真っ白な身は、綺麗で美味しそうです。**働き者の女性部の皆さんにエールを送ります。**

*取材時はちりめん漁のため、3人で奮闘中でした。

まちの話題

「義農精神」に感動

私は、香川県出身で義農作兵衛を知りませんでした。

ある日、松前文化センターで、義農作

兵衛の寸劇を観て、自分の命を犠牲にし

て麦種を残し農民を救った立派な人が松

前町に居たことに大感動(涙・涙・義農

精神を初めて知りま

した。以来、私の頭から

義農精神が離れず、

松前町体協など色々

なボランティア活動

をさせて頂いていま

す。そのためには、

まず健康でなけれ

ばなりません。



右から2番目が西田さん

天気の良い日は町内道路を、雨の日は松前体育館でランニングし体力強化を図っています。

個人目標としては12月に行われる町内

ファミリーマラソン大会に、3歳の孫と

一緒に走ること。そして、来年の愛媛マ

ラソンに出場しアスリート枠(3時間30

分以内)を獲得することです。

皆さん応援をお願いします……!

西田辰美さん(筒井)

編集後記

議会だよりは、町民の皆様へ「伝える広報」から「伝える広報」へと取り組んでまいりました。

読みやすく、わかりやすくを基本に広報委員会で議論しながら編集してきましたが、現メンバーでは最後の編集となりました。

9月より新メンバーとなりますが、思いは一緒です。これからも、ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

(八束 正)

議会広報常任委員会

委員長 藤岡 緑

副委員長 松本 二美

委員 八束 正

委員 寺下 武

委員 加藤 博徳

委員 稲田 輝宏



この広報紙は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、再生紙で作成しています。